

私は茨城県ひたちなか市から、いわき市に移り住んできました。福島県といわき市が大好きです。住んでみて、いわき市の人の温かさを改めて感じています。趣味のウォーキングでは、市内のいわき公園や二十一世紀の森公園、上荒川公園などを歩いていますが、歩くたびに、その素晴らしい自然に癒やされています。

現在、障がいのある人のチャレンジを支える就労移行支援事業所「アフレッシュいわき」のサービスマネジメントを務めています。就労移行支援事業所についてよく知らないという人もいるかもしれませんが、情報発信の必要性を強く感じています。

ほとんどの利用者が、いわき市内から通っています。そして多くの利用者の就職先は、いわき市内にあります。障がいの就労支援を通じて、大好きないわき市に少しでも恩返しができるのかな、と思うととてもうれしく

民報 サロン

なります。これからも地域に貢献しながら利用者一人一人を個別に支援し、就職した人ができるだけ長く勤められるようにサポートしていきたいと思えます。障がいがあるけれど働きたいという人が身近にいたら、ぜひ、アフレッシュいわきのことを教えてあげてほしいです。

シティブに就職活動を続けました。とにかく諦めず、気持ちが前向きなので、奮闘する姿を見ていてスタッフ一同、本当に元気になりました。たくさん勇気ももらい、改めてお礼を言いたいです。

アフレッシュいわきは、地域の皆さんの応援団です。心や身体に悩みがあ

がかりのタイミングでふらっと寄っていただいても大丈夫です。私たちは、いつでも待っています。スタッフが一人一人に寄り添い、親身になって相談に応じます。

地域の応援団



永山 牧子

仕事をしていて一番うれしい瞬間が、利用者の就職が決まった時です。最近、ひととき、うれしいことがあります。ある四十代男性の利用者が十回目の企業面接で、見事就職を決めてくれました。この方は夜間透析をしながら頑張って就職活動に取り組みしました。一社落ちて「次/次！」とポ

リながらも働きたいと思っている人や、日常生活を整えることから始めたという人は、私たちの事業所に気軽

に足を運んでください。不安な気持ちから初めの一歩は、どうしても勇気がいるかもしれません。でも、私たちはその勇気を裏切ったりはしません。安心して来てください。たまたま、通る者